



デジタル端末の長時間使用と不適切使用 で発症している視聴覚のヘルス問題

～軸性近視・強度近視・両眼視機能異常
・眼精疲労・音響性聴機能障害等～

講師 大谷 良光 さん

子どものネットリスク教育研究会代表／ネット健康問題啓発者養成全国連絡協議会共同代表
群馬大学情報学部伊藤賢一科学研究費プロジェクト事務局長
同 カリキュラム開発委員会委員長／元弘前大学教授
*全教機関誌『クレスコ』大月出版
2024年5月号から「子どもも大人も電子スクリーン症候群」を連載執筆中*

～ 子どもと保護者にいかに呼びかける - 予防と対策 ～

コロナ禍を過ぎてもとどまることを知らない近視の低年齢化、定期健康診断で実感する子ども達の視力低下・・・なのに推進されるタブレット端末の利用やICTを活用した授業。もはやスマホは生活必需品。このままで良いはずない！と思いつつも時代の変化に追いつけないまま、もやもやは溜まるばかりです。



そこで今回は、デジタル・ヘルスについて大規模調査や啓発カリキュラムの開発が行われている大谷先生に、医学の専門家を含めて検討した**視聴覚野の発達障害問題**についての**確かな事実と対策**についてお話いただきます。

子どものネットリスク教育研究会と群馬大学情報学部伊藤賢一科学研究費プロジェクトが制作した、5階層（小学校低学年、中学年、高学年、中学1・2年、中3と高校生）+大人版 の出前授業カリキュラムの紹介もあります。

日時：2024年7月13日（土） 14:30～16:30

場所：エデュカス東京 4階会議室（東京メトロ半蔵門線麴町駅より徒歩2分）

集まれば元気、語り合えば勇気！組合に入っていない方も大歓迎♪

